

国立国語研究所学術情報リポジトリ

研究室公開

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2020-06-29 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.15084/00002941

研究室公開

公開研究発表会にあわせて、以下のとおり研究室公開を行います。

研究室公開では、担当者の説明を聞きながら、研究の現場を見学していただきます。

また、研究室によっては、実際にデータベース等を利用していただくこともできます。具体的なデータを前にして、担当者とみなさんとのあいだで、より深い議論を展開していただければと考えております。

※ 以下の3件の研究室公開の概要については、本予稿集に掲載した発表予稿をご参照ください。

「太陽コーパス」の構築による確立期現代語の研究

研究開発部門第一領域 田中牧郎 笹原宏之 小椋秀樹 山口昌也



「日本語学習者による日本語作文と、その母語訳との対訳データベース」 —— 設計と応用 ——

日本語教育部門第一領域 宇佐美洋



「全国方言談話データベース」による方言文法の研究

情報資料部門第一領域 井上文子

『分類語彙表』とテレビ・雑誌の語彙調査

研究開発部門第一領域 山崎誠 柏野和佳子

『分類語彙表』は語を意味によって分類配列したものです。アイウエオ順に並んでいる一般の国語辞典とはちがいます。たとえば「談話・問答」という項目の中には、「話す、語る、語り明かす、話しかける、言い合う、論じる、告げる、申し上げる、説く、述べる、物語る…」といった言葉が並べられています。言葉の意味の世界がどのように広がっているかがわかるもので、気のきいた別の言葉をさがしたい時などにも便利です。今回の研究室公開では、この『分類語彙表』について紹介するとともに、研究所で創立以来、継続的に大規模な語彙調査を行ってきたうちから、テレビと雑誌を対象とした語彙調査について紹介します。



『日本語話し言葉コーパス』の構築

研究開発部門第二領域 前川喜久雄 小磯花絵 籠宮隆之 菊池英明

『日本語話し言葉コーパス』は現代日本語の自然な話し言葉を大量に格納した音声言語研究用のデータベースです。完成は2004年春を予定しており、700万語分（640時間程度）の標準語音声格納される予定です。収録される音声の大部分は十種類の学会における研究発表の音声と、国語研究所内で収録した一般的なスピーチの二種類からなります。これらは共にモノログですが、比較のために色々な対話音声も20時間程度格納する予定です。

『日本語話し言葉コーパス』の本体は音声と音声を書き起こした転記テキストから構成されます。転記テキストには、言い淀み（「エー」「アノー」「マー」の類）や言い誤り、言い直しなど、自然な音声を特徴づける現象が忠実に書き起こされており、テキストに対応する音声をコンピュータを介して再生することが可能になっています。

また全体の一割弱の音声には、文字では表現することのできない音声の特徴を表現する情報が付加されています。これによって、例えばイントネーションの特徴を検索することが可能になっています。

今回の研究室公開では『日本語話し言葉コーパス』に格納されるデータの特徴について説明するとともに、音声言語データベースの構築作業の実際を見学していただきます。また、データベースを用いることによって、どのような研究が可能となるかについても、予備的な研究結果をおめにかけていたいと思います。

日本語出版情報データベースの海外提供システム

情報資料部門第二領域 横山詔一 熊谷康雄 米田純子

海外のインターネット閲覧ソフトに日本語を表示させようとする、いろいろな点で難しい問題に直面します。この壁を突き崩すには、どうすればよいのでしょうか。国立国語研究所が中心になって開発を進めている日本語情報の海外提供システムは、海外からも日本語の情報を高速に検索できるように工夫されています。

たとえば、本のタイトル（書名）などを英訳すると、本来のニュアンスがどうしても伝わりにくくなります。海外へ我が国の出版情報を提供する場合、少なくとも書名や著者名は日本語で表示されるのが望ましいと考えられます。

このシステムを利用して海外に提供するデータベースは、（社）日本書籍出版協会が構築しているデータベースで、現在入手可能な書籍約60万件の書誌情報を検索することができます。



日本語教育支援総合ネットワーク・システム

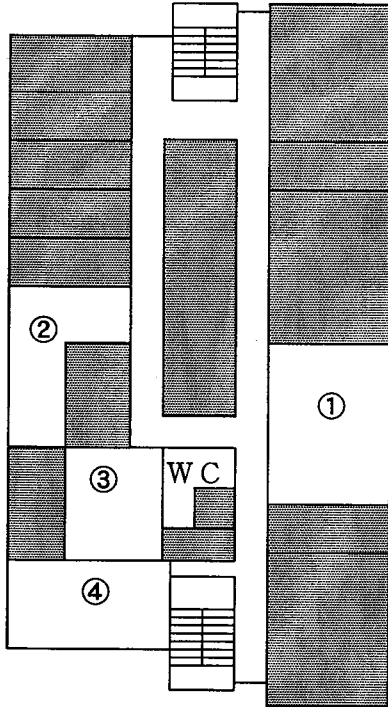
情報資料部門 熊谷康雄
日本語教育部門第二領域 柳澤好昭

このシステムは、日本語教育の推進を図るため、日本語教育に関する情報や日本語教育のための教材用の素材（映像、音声、写真、印刷資料）をインターネットを通して国内外に提供するシステムです。平成12年度に文化庁が開設し、平成13年度より国立国語研究所が引き継ぎ、本格的な運用を開始したものです。今回の公開では、上記の各種の情報の検索や、提供している、静止画、ビデオ、絵本、教科書、短編、ショートショートなどの教材用素材などをお見せいたします。また、これらの素材を教育に利用する事例として、誰でも入手できるツールを使ったデモも行います。

※ 日本語教育総合支援ネットワーク・システムの URL は、下記のとおりです。
<http://www.kokken.go.jp/nihongo>

研究室公開・案内図

2号館3階



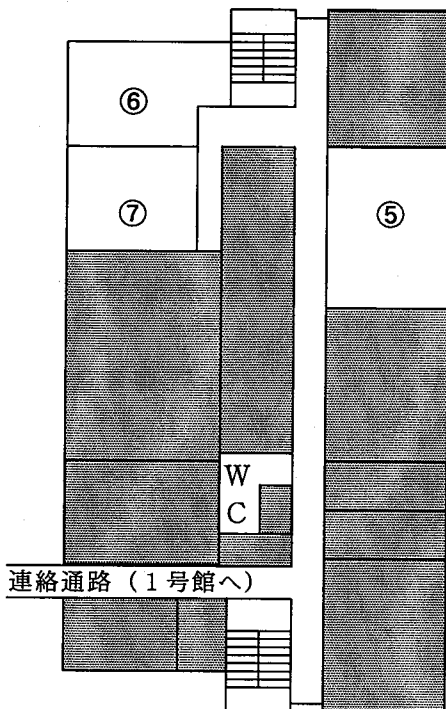
①

・「太陽コーパス」の構築による確立期現代語の研究

②③④

・『日本語話し言葉コーパス』の構築

2号館2階



⑤

・『分類語彙表』とテレビ・雑誌の語彙調査

⑥⑦

・「日本語学習者による日本語作文と、その母語訳との対訳データベース」— 設計と応用 —

・日本語出版情報データベースの海外提供システム

・日本語教育支援総合ネットワーク・システム

・「全国方言談話データベース」による方言文法の研究